

9月定例議会を9月1日から11日まで開きました。

条例の改正や補正予算などについて慎重に審議しました。ここでは主なものを紹介します。（各議案の審議結果は8ページに掲載しています。）

水道料金が上がります

条例改正

水道料金の改定

水道料金を来年2月以降の検針から概ね15パーセントの値上げと料金体系の見直しをしました。

料金体系については、今まで8㎡まで無料でしたが、今後はすべて従量制になります。



老朽化した国信浄水場を更新します

【現行】	
用途	基本料金（1か月）
一般	560円
業務	700円
プール	0円
公衆浴場	
臨時	

メーター口径
20mmの場合

【改正後の料金】	
用途	基本料金（1か月）
一般	762円
業務	907円
プール	
公衆浴場	一般用または 業務用と同じ
臨時	

執行部の提案理由

水道事業については、施設の老朽化が進み、施設の更新をしなければならなくなっています。また、配水管についても耐震化が進んでいません（概ね20年で26パーセント）。こうした中、独自の安心・安全でおいしい水を提供するためには、施設の更新、配水管の耐震化を進める必要があります。

これらを早急に推進するためには、水道料金を値上げして資金を確保する必要があり、時期を遅らせれば、値上げ幅が大きくなります。

また、当初は今年の9月改定予定でしたが、社会情勢を考慮し2月まで延期しています。

契約認定

奥之谷川河川 改修

一貫田公園横付近から下流部分約50メートルの河川改修について工事契約することを認定しました。洪水などの災害に対応します。

財産の取得

学習用端末機器 の取得

文部科学省のGIGAスクール構想にあわせて、学習用の端末機器を取得します。児童生徒に1人1台が使用でき、遠隔学習などに対応できるようにします。

5ページに
関連記事

これは8月臨時議会でも可決した予算です。

道路認定

中店小学校線の 延伸

町道314号線が今年度中に安芸区矢野まで開通するため、延伸しました。



もう少しで矢野までつながります

6・7ページに関連記事

決算認定

令和元年度の 決算を認定

決算審査特別委員会に付託して審査を行った結果、委員長から「認定すべき」との報告がなされ、採決の結果、一般会計などは賛成多数、水道事業会計は全会一致で認定しました。

反対討論

消費税が10パーセントに引き上げられ、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料も値上げされるなど、住民への負担を増やし、不安を抱かせた決算の認定については賛成できない。

佐中十九昭 議員

賛成討論

海田公民館及び織田幹雄記念館の大規模事業を完成させ、平成30年豪雨災害に係る復旧・復興及びインフラ強化に切れ目なく取り組みました。また、当初の目標事業を適正に適法に執行されている。

小田久美子 議員

発議

政党助成金制度の 廃止を求める意見書 （議員2名による発議）

～賛成少数で否決～

政党の政治資金は、国民の中で活動し、国民の支持を得てつくるのがあるべき姿である。制度の廃止を強く求める。

反対討論

政党助成金は、民主政治の健全な発展に寄与することを目的としており、適正な政治活動を行うため認められた制度である。

大高下光信 議員

賛成討論

国民は、政党を支持する自由も支持しない自由もある。政党助成金とは、国民の税金の山分けで、支持していない政党にも献金することを強制することであり、廃止すべきである。

佐中十九昭 議員

新型コロナウイルス 感染症の影響に伴う 地方財政の 急激な悪化に対し 地方税財源の確保を 求める意見書 （議員全員による発議）

～全会一致で可決～

地方財政はかつてない厳しい状況が予想される。国においては、次の事項を実現するよう要望する。

- ・地方交付税等の財源総額を確保・充実すること。
- ・地方税収の減少に万全の減収補填措置を講じること。
- ・固定資産税の制度の根幹を揺るがす見直しは行わないこと。

公立・公的医療機関の 「再検証」要請の 白紙撤回及び 地域医療構想の 見直しに関する意見書 （議員全員による発議）

～全会一致で可決～

新型コロナウイルス感染症とのたたかひの中、医療体制を増強しなければ、国民の命を守ることはできない。国においては、次の措置を講じるよう求める。

- ・公立・公的医療機関の「再検証」要請を白紙撤回すること。
- ・地域住民の声を反映させながら、地域医療構想の充実を図ること。

可決された発議については、海田町議会ホームページの「意見書・決議」からもご覧になれます。

